



参加費無料
ZOOM配信有

社会福祉セミナー **in岩手**

社会福祉法人の今後のあり方を考える —人口減少への備えと展望—

日時

2022年

11月19日 土 13:30-16:00

盛岡市観光文化交流センター“プラザおでって”3階大会議室
(岩手県盛岡市中ノ橋通1-1-10)

会場とオンラインのハイブリット開催！

定員：会場参加 40名／ZOOM参加 50名

プログラム

13:30 開会あいさつ 岩崎 俊雄 (日本社会事業大学同窓会会長)

13:40 基調講演

「人口減少と歩む社会福祉法人」



武居 敏 (日本社会事業大学理事、社会福祉法人聖隷福祉事業団監事)

14:40 パネルディスカッション

「社会福祉法人の将来像」—岩手の活動実践から見えるもの—

● コーディネーター

倉持 香苗 (日本社会事業大学社会福祉学部准教授)

● パネリスト

細田 重憲 (岩手県盛岡市、社会福祉法人岩手更生会前理事長)

野田 大介 (岩手県洋野町、特別養護老人ホーム久慈平荘副施設長)

● 助言

武居 敏

15:50 大学紹介 倉持 香苗

閉会あいさつ



申込方法
裏面参照



お問い合わせ 日本社会事業大学同窓会
〒204-8555 東京都清瀬市竹丘3-1-30
TEL: 042-496-3053
E-Mail: kouyu@jcs.w.ac.jp

主催：日本社会事業大学同窓会
共催：社会福祉法人岩手県社会福祉協議会
社会福祉法人経営者協議会
日本社会事業大学同窓会岩手県支部
後援：日本社会事業大学

目的

人口減少が福祉サービスに与える影響は大きい。

一つ目の影響は福祉サービスの利用者の減少、二つ目は福祉サービスの担い手の確保、三つ目は地域住民の支え合いの衰退などである。

他方、人口減少に伴う地域経済の低迷、自然災害、働き方改革、脱炭素の推進、テクノロジーの導入なども福祉サービスに大きな影響を及ぼす。

とりわけ少子高齢化、人口減少が急速に進む岩手県の状態を踏まえ、福祉サービス、ソーシャルワークを提供する社会福祉法人が果たすべき今後の役割を議論し、その将来像を展望する。

講師等のプロフィール

◎武居 敏(たけい さとし)氏

学校法人日本社会事業大学理事、社会福祉法人聖隷福祉事業団監事。

静岡県浜松市の社会福祉法人松渓会理事長、全国社会福祉法人経営者協議会の要職を歴任。著書に「社会福祉施設経営管理論」(2015年全国社会福祉協議会)などがある。

◎倉持 香苗(くらもち かなえ)氏

日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科准教授。住民主体の地域づくり、地域共生社会の実現を目指したコミュニティカフェの運営、地域社会開発等を研究テーマとしている。著書「コミュニティカフェと地域社会」(2014年明石書店)など。

◎細田重憲(ほそだ しげのり)氏

NPO法人いわてソーシャルサポートセンター理事長。岩手県障害保健福祉課長、岩手県立大学社会福祉学部准教授、岩手県盛岡市で障害者支援施設、障害者就労継続支援A型事業所等を経営する社会福祉法人岩手更生会理事長を歴任

◎野田大介(のだ だいすけ)氏

岩手県洋野町の社会福祉法人みちのく大寿会が経営する特別養護老人ホーム久慈平荘副施設長。いわて働き方改革 AWARD2018 最優秀賞に貢献。岩手県社会福祉法人経営者協議会青年会代表幹事

申込方法

次の URL にアクセスし、申し込みフォームからお申し込みください。

<https://fs220.xbit.jp/b646/form2/>



スマートフォンで QR コードを読み取って
申し込みができます。

日本社会事業大学同窓会

検索

※先着順となります。定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

※オンラインの方へは、開催 1 週間前を目途に、(Zoom ミーティングルームの)ID とパスコードを受付登録時のメールアドレスにお送りする予定です。

10月11日～11月15日 申込受付

Welcome !

アクセス

バスのご案内

JR 盛岡駅前バスのりば 6 番のりば「盛岡バスセンター行き」に乗車、または 16 番のりばから「盛岡中心市街地循環バスでんでんむし左回り」に乗車、いずれも「盛岡バスセンター前・13 番のりば」下車、徒歩 2 分です。

